

都市創生交通ネットワーク@関西 ～関西まちづくり交通ネットワークをめざして～

2007年3月10日

関西地域は今、国際間、国内地域間の都市発展競争の中で、新たな戦略なしに 21 世紀に生き残ることは難しくなっています。特に、何よりも住む人・働く人、集う人にとって魅力あるまちづくりが強く求められています。

では「魅力あるまち」とは何でしょうか。そこには安心、安全で快適に暮らせること、お年寄り・子供、身障者等にとっても利便性があり、独自の文化がしっかり根付いていること等諸条件があります。なかでも重要となるのは交通ネットワークの充実です。優れた交通ネットワークは都市の格を高め、まちの魅力を高めます。

しかしながら現実には、自動車社会の進展に伴う渋滞による時間的・経済的損失、深刻な大気汚染、さらには自家用車を利用できない人の切り捨てが進行しています。クルマ依存の加速は都市機能の分散化を招き、まち独自の文化の力を弱め、まちの魅力を減じさせます。さらにいえば、過度なモータリゼーションが CO2 排出増加を通じて地球温暖化を引き起こす最大の元凶であるばかりか、今後、予想される大規模災害時に大きな障害となることも予想されます。

私たち都市創生交通ネットワーク@関西では、これらのことを踏まえ、

- ・講座や研究会活動等を通じて、21 世紀の交通を自立的に実現するための知識・人的ネットワークの形成

- ・既存の公共交通・自動車・徒歩といった交通システム・ネットワークの再構築、活性化策の検討、提言

- ・LRT などの次世代交通システムの導入、マイカー規制をはじめとする自動車対策の検討、提言等を行い、関西地域の魅力的なまちづくり、関西経済の活性化に寄与できる活動を目指していきます。

関西の歩みを振り返ると、琵琶湖疎水の開発、日本最初の電気鉄道の創業、電鉄経営による都市の魅力の創出など独自の精神を持って都市を創生してきました。また、関西は地球温暖化防止の京都議定書が合意された地でもあり、世界に対して地球環境を守る責務があります。その関西で、世界に誇れる、独自の文化に根ざしたまちづくりと、そのための次世代交通ネットワークを提言・実現していくことには大きな意義があると思います。

私たちは、21 世紀の都市を創生する交通を自律的に実現するために必要な最新の知見、すなわち経済政策、都市経営、財政、地方分権等多岐にわたる知識交流を行い、関西のまちづくりと交通ネットワークのキーステーションとして、まちと交通システムのグランドヴィジョンを発信していきます。

K O A L A 都市創生交通ネットワーク@関西